

鳥取県西部総合事務所 3号館・米子市役所糶町庁舎 竣工

- 県と米子市がPFI手法を導入して共同整備をした県内初の合同庁舎が竣工
- 県・市双方の庁舎施設整備・維持管理費の低減（約9%・1.7億円の削減効果）

□人と環境にやさしい庁舎

- 「とっとりUD認証施設」第1号を最高ランク(★★★)で取得
- 「BELS」(ベルス)の最高ランクである5つ星の獲得及びZEB Ready(ゼブ-レディ)認証取得
- 建築環境総合性能評価システム「CASBEE(キャスビー)」Aランク取得

□災害に強い庁舎

- 耐震機能に優れた建築設計
- 太陽光発電設備によるバックアップ電力の確保
- 非常用発電機の屋上配置による災害時における庁舎機能の維持

□県と市の業務連携で住民サービスの向上

- 窓口のワンストップ化(建築行政相談、道路占用・許認可、県税・市税相談) ※西部県税事務所は米子市役所本庁舎に移転
- 災害対応力の強化(迅速な災害情報の共有による道路陥没、河川氾濫時などにおける初動対応の連携強化)

入居機関

3階	県米子県土整備局	
2階	米子市都市整備部(建設企画課、都市整備課、道路整備課)	
1階	県環境建築局(建築住宅課) パスポートセンター 鳥取県住宅供給公社 西部事務所	米子市都市整備部 (建築相談課、住宅政策課)

竣工式の概要

▼日時	8月17日(木) 10:00~10:45
▼場所	西部総合事務所 3号館 3階
▼主催	県・米子市

建物概要

所在地	米子市糶町1丁目160番地
構造種別	鉄骨造 3階建(一部4階建)
延べ床面積	3,669.77㎡
高さ	17.2m
竣工	2023年8月
運営方式	PFI(Private Finance Initiative) かつBTO及びRO方式
設計・施工・監理	がいなSSJパートナーズ株式会社 県内事業者が代表企業となった初めてのケース

